



狛江市地域の地域課題検討会 主催者説明

外環の現状について

今後の進め方について

地域課題検討会の進め方について

ロゴマークは地域課題検討会に参加する“人”をイメージしています

「外環」の全体計画と幹線道路網

東京外かく環状道路は都心から15km圏を結ぶ、全長約85kmの環状道路

「外環」の全体計画と幹線道路網図



■整備状況

1. 湾岸道路(市川)～常磐道(三郷) 20km
事業中16km(三郷南IC～高谷JCT)国道部一部開通
開通済 4km(H17.11三郷IC～三郷南IC)
2. 常磐道(三郷)～関越道(練馬) 29km
開通済(H4.11和光IC～三郷IC、H6.3大泉IC～和光IC)
3. 関越道(練馬)～東名高速(世田谷) 16km
H19.4都市計画変更
4. 東名高速(世田谷)～湾岸道路 20km
調査中

路線の概要



○○JCT ジャンクション: 高速道路と高速道路をつなぐ施設

○○IC インターチェンジ: 一般道から高速道路への出入り口

JCT・IC名は仮称です

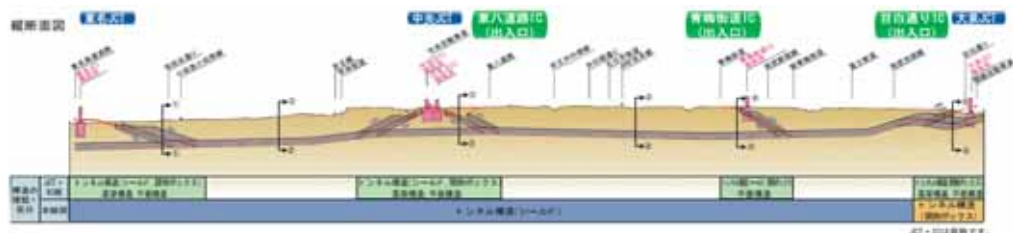
2

路線の基本的な構造

現都市計画



参考(旧都市計画)



3

沿線地域の環境について

■ 沿線地域の環境に配慮し、トンネル構造を採用

- ・ 地上の影響範囲を極力減少
- ・ 車からの騒音、振動等の影響を最小限に抑制
- ・ 車からの排気ガスをトンネル内及び換気所でできる限り処理

■ 環境への影響について、予測評価を実施

外環を整備することによる環境への影響について、現地調査の結果をもとに、予測評価を行い、必要な環境保全対策の検討を実施

○ 予測評価項目

- | | | |
|--------------|-------------|-------------------|
| ・ 大気質 | ・ 地盤沈下 | ・ 電波障害 |
| ・ 騒音・振動・低周波音 | ・ 動物・植物・生態系 | ・ 史跡・文化財 |
| ・ 水循環・地盤沈下 | ・ 景観 | ・ 人と自然とのふれあいの活動の場 |
| ・ 地形及び地質 | ・ 日照障害 | ・ 廃棄物等 |

○ 総合評価

環境影響の程度は小さいと考えられ、実行可能な範囲で回避または低減している

これまでのPI(市民参画)の取り組み

- ・PI委員の方にご協力頂きながら、地元との話し合いを6年間にわたって開催、意見を聴取(「たたき台」以降)



PI外環沿線協議会



沿線区市長意見交換会

ホームページ



PI外環沿線会議



オープンハウス

みなさんの声



This map shows the area around the former Tama River crossing, including the proposed road layout and surrounding infrastructure. The map is color-coded to show different types of roads and areas. The legend on the left indicates the following:

- 外環の地上部の計画範囲 (Outer ring road above ground plan range)
- 外環の地下部計画範囲 (地上部よりも内側となる区間を除く) (Outer ring road underground plan range (excluding sections that are more inward than the above ground))
- 地車軌の路線 (有軌電車線) (Tram route (Tram line))
- 地車軌の路線 (有軌電車線) (Tram route (Tram line))
- 地車軌のその他の施設 (Other facilities of the tram line)
- 地車軌 (地車軌) (Tram line (Tram line))
- 現在の都市計画 (Current urban plan)
- 通称方向 (Nickname direction)

The map also shows the following locations and features:

- 至 郊外 (To suburbs)
- 喜多見駅 (Miyodai Station)
- 世田谷区 (Setagaya Ward)
- 野川 (Nozawa River)
- 世田谷通り (Setagaya Street)
- 明正小学校 (Meicho Elementary School)
- 砧中学校 (Kari Elementary School)
- 東横学園小学校 (Tama Gakuen Elementary School)
- 武蔵工業大学付属中学校・高校 (Mitsubishi University of Science and Technology Affiliated Junior High School and High School)
- 小田急小田原線 (Odakyu Odawara Line)
- 成城学園前駅 (Seiyou Gakuen Maekawa Station)
- 世田谷区 (Setagaya Ward)
- 野川 (Nozawa River)
- 至大泉JC (To Oizumi JC)
- 世田谷区 (Setagaya Ward)
- 野川 (Nozawa River)
- 至大泉JC (To Oizumi JC)

(参考) 東名JCT(仮称)の完成イメージ

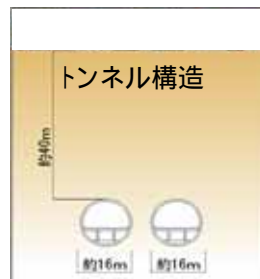


8

狛江市周辺の構造

○ 構造:

大深度を活用した トンネル構造



○ 大深度地下とは

1) 考え方

通常利用されない空間が大深度地下

(外環の計画区間は、現段階では地下40m以深のこと)

2) メリット

- ・ 事業期間の短縮や、計画的な事業の実施が可能
- ・ 地表や浅い地下に比べ地震の影響を受けにくい
ため、安全性が向上
- ・ 地上で事業を実施する場合と比較して、騒音の減少、景観の保護等、地上の都市環境の保全に寄与

3) 補償の考え方

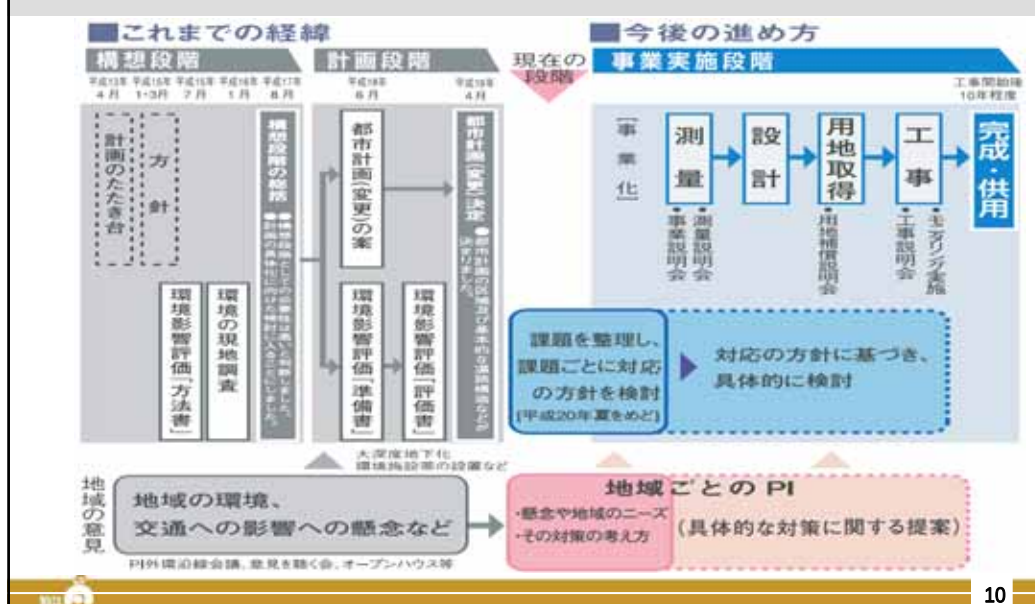
通常は補償すべき損失が発生しないと考えられるため、対価補償は発生しない

ただし、井戸等の物件が既に設置されている場合は、これを明け渡して頂くために通常生じる損失について補償させて頂く

9

経緯と今後の進め方

資料:「外環ジャーナル」28号より



10

手続き上における現在の位置づけ

- 平成19年4月、地下構造で「**都市計画**」決定
- 平成19年12月、国幹道法 に基づく「**基本計画**」決定

国土開発幹線自動車道建設法

道路の区域、種別、構造等が決定

今後...

- 高速自動車国道法に基づく「**整備計画**」を策定
概算工事費や施行主体等の決定
- 道路の詳細な構造、具体的な環境対策などについて検討

11

「地域課題検討会」の設置

•これまで・・・

地域のみなさんや市長から、環境対策やトンネルの安全性など、事業を行う上で検討すべき課題があげられています。

•今後は・・・

✓まず課題の整理を行います。

✓次に課題に対する対応の方針を定めます。

(平成20年夏を目途)

✓沿線地域の懸念や課題について、地域の方々の意見や考え方を整理するため、『地域課題検討会』を設置します。

地域課題検討会の運営

- グループ毎に課題を議論
- 幅広く多様な意見を整理
- 進行役(ファシリテーター)による進行



進行役
(ファシリテーター)

討議状況



グループ討議



意見の
整理

進行役の役割(案)

進行役の役割

- ・検討会の目的にあった議事
進行、書記、とりまとめ
- ・時間管理
- ・意見の掘り下げ など

理由や背景まで含めて、具体的かつ詳細
に考えを伝えていただくためのお手伝い

進行役に求められるもの

**中立性・
独立性保持**



- ・本人の意見、見解
等は述べない
- ・特定の利害を代表
しない